

県西地域の中心市のあり方に関する

調査特別委員会報告事項資料

資料 番号	資 料 名	担 当 課
1	南足柄市との合併に係る協議について	企画政策課

平成30年 1 月 15 日

南足柄市との合併に係る協議について

1 両市の判断

(1) 南足柄市

12月1日	平成29年第4回定例会一般質問において、市長が「小田原市と南足柄市の合併は、すべきではないと判断した」と表明。
13日	市議会が、市長が法定合併協議会を設置しようとする際に住民投票を実施することを義務付ける「合併することの賛否を問う住民投票条例」を可決。 続けて、市長の意思に関わらず住民投票を行うことを求める「合併の賛否についての意思を問う住民投票の実施を求める請願」を不採択。 ⇒現市長のもとで、合併協議が推進される見通しはなくなった。

(2) 小田原市

12月15日	市議会12月定例会一般質問において、市長が「当面は南足柄市との間で、これ以上の合併に関する協議を進めることは無い」と表明。
--------	---

以上により、今回の2市間の合併に係る協議は終結した。

2 今後の取組

2市協議に当たって掲げた中心市としての課題の解消に向けて、単独市として引き続き取り組む。

(1) 行財政基盤の強化

非常に厳しい財政見通しを踏まえ、任意協議会での事務事業調整の検討内容等も有効に活用しながら、抜本的な行政改革に取り組み、行財政基盤の強化を図る。

(2) 権能強化策としての中核市への移行の検討

地域の抱える課題を自律的に解消し得る能力を備えた総合行政体を目指す取組である中核市への移行について、その是非を早急に判断する。

(3) 周辺自治体との広域連携体制の検討

上記(1)及び(2)の取組の成果を得た後に、県西地域において関係自治体の応分の負担に基づく互恵的・双務的な新たな広域連携体制の構築について、1市8町とともに検討する。